

許 可 申 請 書

令和 年 月 日

(宛先) 焼津市長

申請者 住 所

氏 名

別記のとおり河川法 第 条
河川法施行令 第 条 の許可を申請します。

備考

- 1申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2第39条の規定により許可の申請を同時に行なうときは、「第条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

申請者代理人

住所

氏名

連絡先

(工作物の新築、改築、除却)

- 1 河川の名称 準用河川 ()
- 2 目的 1.()の通行路 2. その他()
- 3 場所 焼津市 地先
- 4 工作物の名称又は種類 1. 橋梁() 2. その他()
- 5 工作物の構造又は能力 別紙構造図のとおり
- 6 工事の実施方法 1. 直営 2. 請負(施工業者名:)
- 7 工期 許可日～ 年 月 日まで(または許可の日より 日)
- 8 占用面積 工作物 m^2 (民地側 m 道路側 m)
管線類 口径= mm 延長= m
- 9 占用の期間 許可日から 年 月 日まで

備考

- 1 「(工作物の新築、改築、除却)」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 2 河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地における工作物の新築、改築又は除却にあつては、「占用面積」及び「占用の期間」については、記載しないこと。
- 3 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

記載時注意

事業計画概要書;土地利用・開発行為にかかるものは、全体利用計画平面ほか、指示書を添付。

案内図;申請物件位置を赤色で明記。

配置図;建築確認用住宅配置予定図。申請物件位置・形状を赤色で明記。

公図写し;方位・縮尺・謄写日を記入。申請物件位置を赤色で明記。

現況写真;上・下流から1枚ずつ。申請物件位置・形状を赤色で明記。

工作物設計図;現況・計画 両方の平面図および横断面図。(色分けによる重ね図も可。)

官民境界位置、河川占用幅、水路断面、道路路肩の有無、道路復旧詳細等を明記。

占用面積;橋(河川敷占用求積図)、管渠:(管種、口径と延長)の明記。

地元関係者の承諾書等;口頭記録(任意様式)を提出すること。提出対象は以下のとおり

旧焼津市地区 用排兼用水路のため、市街化調整区域(農業振興地域)のすべての水路

大井川地区 用排分離水路のため、用水にかかるすべての水路

